

# 「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		民生(児童)委員活動費 [ 民生委員・児童委員活動事業 ]									
予算科目	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費	事業番号	12
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	福祉推進 課 庶務 係					課長名	山田 茂人				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 6		
【施策名】 地域福祉の推進								総合計画書 (ページ)	65		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	民生委員・児童委員の活動				民生委員・児童委員の数(年度末現在) 55/61(定数)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	地域で十分な活動ができるよう支援する。				民生委員・児童委員 年間活動日数						
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	民生委員・児童委員協議会(民児協)の、会長協議会、単位民児協議会、合同民児協議会等の運営を事務局として支援した。				民生委員・児童委員協議会 会議開催回数 ・会長協議会12回 ・単位民児協2回 → ・合同民児協8回(コロナ感染拡大防止のため3月末開催)						
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	人	59	56	55					
	成果指標	②の数値	日	8,242.0	8,069.0	8,204.0					
	目 標	②の目標値									
目標値設定の考え方 平均年間活動日数											
4 環境変化等	活動指標	③の数値	回	23	23	22					
	事業費(実績)		円	11,533,384	11,353,346	10,951,191	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	4,886,834	4,529,346	4,227,491					
		特定財源(国・都・他)	円	6,646,550	6,824,000	6,723,700					
		(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.5	0.5	0.5					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円	4,122,000	4,155,000	4,190,000					
職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費		円	15,655,384	15,508,346	15,141,191						
(1) 開始年度		昭和23 年度									
(2) 環境の変化		民生委員・児童委員の業務は多様化しており、それに伴い負担が大きくなっている。また、その影響などもあり、委員の確保が難しくなっている。									

事業名称	民生(児童)委員活動費 [ 民生委員・児童委員活動事業 ]				
担当部署・課長名	福祉推進	課	庶務	係	課長名 山田 茂人

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	特になし				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：②⑤⑥			
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体：                      ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（                      ）			
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
特になし					
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）				
	さまざまな相談が寄せられる中、相談者が民生委員・児童委員に求める事柄も複雑化し、精神的な負担も大きくなっていることから、全国的に「なり手がいない」状況にある。内容の専門化と多様化の中、できる限り問題を早期に的確に把握し支援につなげる必要がある。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。				
	特になし				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
特になし					
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）					
施策名： 地域福祉の推進					
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある    事業名（                      ）					
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）				
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	【取組内容】				
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等					